

研修だより

平成29年6月19日

No. 6

生保内小学校 研修部



☆計画訪問(授業研究)が始まりました☆

金曜日の生活・総合の計画訪問、特に授業者の先生はお疲れ様でした。研究協議会も一緒にできれば、より共通理解が図られ、授業を通した研修ができたかもしれません、時間等の関係であのような形になりました。

早速ですが協議会記録をおわたします。その中でも特に共通理解しておきたい大切な点をまとめてみました。

☆生活科

①「子ども一人一人の様相をしっかりとらえること」

「目に見えているものから、その子どもが内側で何を感じているのか」＝「目に見えていないものをどれくらい読み取っていくか」が生活科では大切な要素。

②「対象の声を聞く」→子どもの内なる声を表現することが大切。

そこにあった・そこで見付けた「もの」を再現するのではなく、**そこで感じた「声（気持ち）」を再現していかななくてはいけない（エピソードの再現）**＝これが「生活科の表現」である。

☆総合的な学習の時間

①4年間を見通した「ふるさと」を意識した学習を。

→各学年の「ふるさと」のキーワードを示してみたらよい。

②調べる活動や体験活動を少しでも多く自分のものにするためには（質問事項①）

個の課題をはつきりさせ、解決の見通しをもたせることが大切。

☆両方にかかわることとして

（今回の指定では）取組の紹介ではなく～

「○○○な取り組みをしたら、子どもたちが○○○に変わった」

という発信をしてほしい。

ということでそれぞれの教科のポイントを押さえながら、**「子どもの実態を的確に把握し、日々の授業の中で様々な取組を通して、検証し、姿容を見取る」**ことが改めて大切であるということになります。

そして、休む間もなく、今週は「音楽」の計画訪問です。音楽という教科での「伝え合い・関わり合い」「表現」について、研修ができるかと思えます。○○先生・●●先生、よろしくお願いします。

*アンケートへの協力・記入もよろしくお願いします。

では…6月の目標をふりかえって

6月の目標「友達とたくさん伝え合い、学習する楽しさを味わおう！」

（重点実践事項） □「友達とたくさん伝え合う」 □「学習する楽しさを味わう」

でした。毎時間は厳しかったかもしれませんが、伝え合う場を意識的に設定できたでしょうか。また、今回はそれが教師との間ではなく、子どもたちどうしの伝え合いとなるとどうだったでしょうか。ただ、「伝え合う」ことが目的にならないように、内容や実態、そしてねらいの達成のためという「手段」として、これからも様々な実践をお願いします。

7月の研修

1 7月の研修計画（研修日・出張等）

期 日	曜 日	研 修 名 ・ 内 容
7月 1日	土	教員の資質能力向上プロジェクト（●●；西目小）
7月 4日	火	新任特別支援教育コーディネーター研修Ⅱ期（●●；教育センター）
7月 5日	水	全体研修会 * 指定校関係の部会の発足（授業・評価研究部と学習環境部）
7月14日	金	交通安全指導者研修会（●●；教育センター）

* 例年どおり夏休みに入るとたくさん出張類が入ってきます。

2 研修事項

- ① 「伝え合い」「関わり合い」「表現」を意識した日々の授業実践
- ② 子ども一人一人の学びの実態把握と手立ての工夫
- ③ 生活科・総合的な学習の時間の展開

3 学習指導

① 7月の目標

夏休み前のまとめをしよう
～家庭学習を「しんか」（進化・深化）させよう！～



② 重点実践事項

- ・ 4月に確認した家庭学習のやくそくの再確認
 - * 特に、放課後の過ごし方（学習時間）、家庭学習ノートの使い方（めあて・ふりかえり）、学習内容
- ・ 全体指導を通じた意識改革と一人一人の子どもに合った手立ての工夫

☆夏休み中の学習にもつながっていかねばと思います。

③ 実践例

- ・ 家庭学習強調週間の設定 ・ 家庭学習計画表（がんばりカード等）の作成
- ・ 例）「家庭学習を見なおそう」というような題材での学級活動の実施
- ・ ノート展示・交換会の実施（学級の中でまたは学年間で、PTAの際に）
- ・ グループノート（一勉交換ノート）の実施
- ・ 一勉メニュー表の作成 * ノートの手引きの更新
- ・ PTAの際に、家庭学習について話し合う場を設ける。 など

4 そのほか（お願い・検討等）

① 「学習マップ」「応援団」の活用を！

② 「夏休みの学習会」について

* 実施するか？しないか？ * 内容は？ * 日時の設定は？ * 担当は？